

MJ進路通信：「進路指導室から、未来へ」



～ようこそ、アップデートされた4年目の案内所へ～

前橋女子高校進路指導部

令和8年度 第31号

令和8年10月2日(金)発行

■駿台模試、どう受ける？

中間考査が終了しました。4日間お疲れさまでした。中間考査を境に1年間の後半戦に進みます(2年生にとっては3年間の折り返しでもあります)。この折り返し点での自分の立ち位置を再確認し、再加速して日々の学習に取り組んでほしいと思います。

1・2年生は、この後大きな模試が2つあります。10日に実施予定の駿台全国模試の意義と受け方について説明をします(進路だより12号の再掲)。

駿台全国模試は、大手予備校である駿台予備校が実施する模擬試験です。全国の大多数の公立高校生が受験する進研模試と違い、首都圏の有名私立高校や中高一貫校も参加するハイレベルな集団を母集団とする試験です。試験の難易度もそれなりに高く、進研模試ではまあまあとれるけど、駿台模試だと点が取れない、と感じた2・3年生も多いことと思います。ただ、これは裏を返せば駿台模試は「高得点を狙わなくていい」試験とも言えます。

右の表から分かるように、駿台模試では6割とれば

最難関大学レベル。半分で旧帝大レベルや国公立大医学部レベルに十分届きます。ですから、今回の駿台模試の目的は、全体的に難易度の高い問題にあたったときに、

「どの問題を捨て、どの問題にエネルギーを注ぐか」

「どのような時間配分と解答順序で問題を解くか」

という、戦略の立て方を練習することにあります。全ての問題に均等にエネルギーを注ぐ必要はないのです。4割捨てていいのです。大切なのは「自分が解くべき問題を見抜く眼力」を身につけることです。「難しい」ということをネガティブにとらえる必要は全くありません。今は解けそうな問題を頑張ればよいのです。

そしてこのことは、皆さんの学習に対する取り組みについての指針を与えてくれるものでもあります。日々の学習の際、つい「あれもこれも」と全てをやろうとして消化不良に陥ったことはないでしょうか。日々の学習こ

36 2026年度東大受験者アンケートより 解答順番と解答時間について【英語】



解答順番	一部マーク				マーク		マーク		一部マーク	
	1A 大倉契約	1B 文補充	2A 自由英作文	2B 和文英訳+空所補充	3 リスニング	4A 正誤判定	4B 英文和訳	5 読解(小説)		
1	43.0%	3.3%	3.3%	1.7%		5.0%		40.5%	3.3%	
2	18.2%	41.3%	14.9%	14.0%			10.7%	0.8%		
3	6.6%	7.4%	47.1%	28.1%	4.1%	2.5%		2.5%	1.7%	
4	8.3%	0.8%	10.7%	32.2%	33.9%	6.6%	6.6%	0.8%		
5	3.3%	0.8%	9.9%	13.2%	57.0%	8.3%	4.1%	2.5%		
6	9.1%	14.0%	8.3%	4.1%	5.0%	25.6%	12.4%	20.7%		
7	5.0%	14.0%	4.1%	3.3%		12.4%	20.7%	38.8%		
8	3.3%	16.5%	1.7%	2.5%		35.5%	2.5%	28.1%		
平均解答時間	11.9分	12.3分	11.6分	9.0分	33.6分	6.5分	14.4分	19.9分		

解答順番	一部マーク				マーク		マーク		一部マーク	
	1A 大倉契約	1B 文補充	2A 自由英作文	2B 和文英訳+空所補充	3 リスニング	4A 正誤判定	4B 英文和訳	5 読解(小説)		
1	39.0%	6.5%	11.4%	1.6%		4.1%	35.0%	3.3%		
2	13.8%	34.1%	21.1%	22.0%		0.8%	6.5%	2.4%		
3	7.3%	5.7%	37.4%	28.5%	7.3%	4.1%	8.9%	0.8%		
4	9.8%	5.7%	11.4%	23.6%	36.6%	4.1%	5.7%	1.6%		
5	2.4%	4.1%	8.1%	13.8%	50.4%	8.1%	8.1%	5.7%		
6	16.3%	13.8%	4.1%	7.3%	3.3%	19.5%	21.1%	14.6%		
7	5.7%	20.3%	4.1%	1.6%	0.8%	11.4%	13.8%	39.8%		
8	4.1%	8.9%	2.4%		0.8%	43.1%	0.8%	30.9%		
平均解答時間	12.1分	12.9分	11.7分	9.2分	34.7分	5.2分	13.4分	20.5分		

そ、「優先順位をつけて、先に取り組むことと後回しにすることを明確に区別する」ことが達成感を得られる効率的な学習なのです。「複数のミッションの優先順位をつける」トレーニングは、駿台模試への向き合い方と全く同じなのです。(上の表は過去の東大入試アンケート結果。高得点者と低得点者では、「解答順序」「着手率」「問題ごとにかかる時間」に違いがあります)

■大学別オープン模試(冠模試)の受け方について

3年生は、「大学別オープン模試」が始まります。「大学別模試」は、その大学を志望する生徒を対象に行われ、出題範囲・レベルも実際の入試問題に寄せて作成されます。外部会場で実施されるものも多く、隣の席の人は同じ大学を目指す「ライバル」。校内で行う模試と比べて緊張感も本番レベルです。問題は、予備校が近年の入試問題を研究して作った「最新の予想問題」です。それを手に入れる(そして全力で取り組む経験をする)だけでも受ける価値はあるでしょう。都合がつけば母集団の大きい大手予備校のものは2つくらい受けたいところです。ただし結果(判定)に神経質になる必要はありません。現役生はこれから力を伸ばす時期。解けなくて当たり前なのです。本番仕様の問題で質の高い練習試合を行い、今後の学習戦略のための貴重な情報にすればよいのです。

どの学年も、この時期の模擬試験は「受け方・活かし方」がとても重要になります。模試は「現時点の自分の弱点を教えてくれる最良の教材」です。上手に使って、後半戦の飛躍のきっかけとしてほしいと思います。

■「大学入試の基礎用語」（第6回：年内入試（12月入試）って、どんな入試？）

入試というと、「年明けから本格的に始まるもの」というイメージが強いかもしれませんが、しかし、実は12月にも大きなチャンス（入試）があることを知っていますか？

近年「年内入試」を導入する私立大学が増えており、選抜方式も年々多様化しています。12月に試験と聞くと「もうそんな時期？」と驚くかもしれませんが、上手に活用することで、受験を有利に進める武器になります。

1. 12月入試の内容と特徴

主に多くの私立大学が導入している入試方式です。近年、定員割れを防ぎたい大学側が年内入試を拡大している動きもあり、受験生側の選択肢も広がっています。特徴としては以下のようなことが挙げられます。

- ・**地元で受験が可能**：大学のキャンパスまで行かなくても、群馬県内などの**地方会場で受験できる大学**もあります。
- ・**受けやすい推薦制度の登場**：いろいろあって面接を課す入試が主流ですが、「基礎学力を問う」「他大との併願が可能」「評定平均の条件を課さない」といった、受けやすい形態の推薦入試を導入する大学も現れています。

2. 受験するメリット

共通テスト前の「本番慣れ」ができます。実際の入試会場が持つ独特の緊張感は本番でしか味わえません。共通テスト前に実際の入試会場で受験を経験しておくことは、本番の緊張感に目を慣らす最高の「練習試合」になります。

- ・**「1つの合格」が精神的なお守りに**：年内に「合格」を1つ確保しておくことは、受験生にとって何よりの精神的な支えになり、共通テストのプレッシャーを和らげます。本命校の受験までに合格校が1つもない状態で挑み続けるのは、想像以上に精神的にキツイものです。
- ・**特待生・奨学金制度のチャンス**：入試成績が優秀な場合、授業料の免除や奨学金支給の対象（特待生）となる制度を設けている大学もあります。特待生がとれなくても「一般合格」として合格をもらえる場合もあります。
- ・**他大学との併願が可能**：「専願（合格したら必ず入学）」ではなく、他大学と併願可能な入試方式もあります。

3. デメリットと注意点

- ・**向き不向きがある**：12月入試はすべての人に推奨される戦略ではありません。それぞれの状況によって受けるべきか否かは異なります。考え得る懸念は、早期の出願手続きや、試験当日の移動などに気を取られ、共通テストに向けた学習ペースを乱してしまうことです。また、早期に結果を知ることになるので、結果に浮ついたり、落ち込んだり、と心が乱れることもあります。
- ・**「作戦」は担任の先生と入念に！**

12月入試は、第一志望校合格に向けた「受験カレンダー」を組み立てる上での強力な選択肢になります。しかし、出願手続きは意外と手間がかかるため、余裕を持って準備をすることが大切です。少しでも気になった人は、自己判断せず、まずは担任の先生に相談し、納得のいく作戦を立てて臨みましょう！

県内では例えば以下のような大学が年内入試を行っています。いずれも併願可で共通テストの結果を見てから手続きの判断ができます。12/12は3大学（首都圏の私大実施しておりさらに重複）も重複しているので受験生が分散した結果、倍率が下がりチャンスが増える可能性もあります。

大学	入試名	試験日－発表日	選抜方法	特徴
高崎健康福祉大	健大スカラシップ選抜	12/13－12/21	学力検査（共通テスト形式）3科目	授業料免除・2段階納入方式
共愛前橋国際大	スカラシップ試験	12/12－12/19	学力検査（共通テスト形式）3科目	授業料免除・手続き3/12まで猶予
群馬バース大	特待生選抜	12/12－12/18	基礎学力検査・面接	授業料免除（減額）・手続き1/22まで
群馬医療福祉大	総合型選抜（基礎学力重視型）	12/12－12/18	基礎学力検査・面接	特待生制度対象・手続き1/22まで

首都圏にある私立大学も高崎や前橋で年内入試を行っているところがたくさんあります。年々その存在が認知されてきていて近年はなかなか合格がもらえないところが増えてきていますが、検討する価値はあると思います。

■現役医師による医学科セミナー（Career＋）

11月2日（月）放課後に群馬大学大学院博士課程在籍の、現役の医師の先生をお招きして医学科セミナー講座を開講します。医療に興味をもち、将来の目標として医学部を考えている1・2年生を対象にした講座です。詳しい要項は教室に掲示しますので、受講希望者はgoogleformにて申込みを行ってください。3年生で推薦入試を受験する生徒も情報収集の機会として参加可能です。